

平成29年度

# エコアクション21

## 環境活動レポート

(2017年4月～2018年3月)



本社:グリーンカーテンで緑化を行い、日よけ対策をしています



**株式会社 今村組**

**発行日 2018年4月27日**

# 目 次

1. 組織の概要	.....	ページ 1
2. 実施体制表（組織図と役割）	.....	2
3. 環境方針	.....	3
4. 環境目標	.....	4
5. 環境活動計画	.....	5
6. 環境目標の実績	.....	6
7. 環境活動計画及び取組結果とその評価、 次年度の取組内容	.....	7
8. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価	.....	8
9. 代表者による全体の評価と見直し記録	.....	9

## 1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 今村組

代表取締役社長 今村 健

(2) 所在地 〒932-0808

本社 富山県小矢部市石名田200-1番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 安全品質部長 松原 修

担当者 環境事務局 大島 美穂

TEL 0766-67-0215

FAX 0766-67-6515

(4) 事業内容

建設業許可 富山県知事許可（特・般-28）第300号

建設業の種類 土木・建築一式総合請負業

(5) 事業の規模

(完工 税抜)

活動規模	単位	2015年	2016年	2017年
工事等の件数	件	172	160	132
売上高	百万円	546	766	510
従業員	人	23	23	23
本社床面積	m2	527	527	527
倉庫床面積	m2	556	556	556
倉庫床面積	m2	4500	4500	4500

事業期間 2017年4月～2018年3月

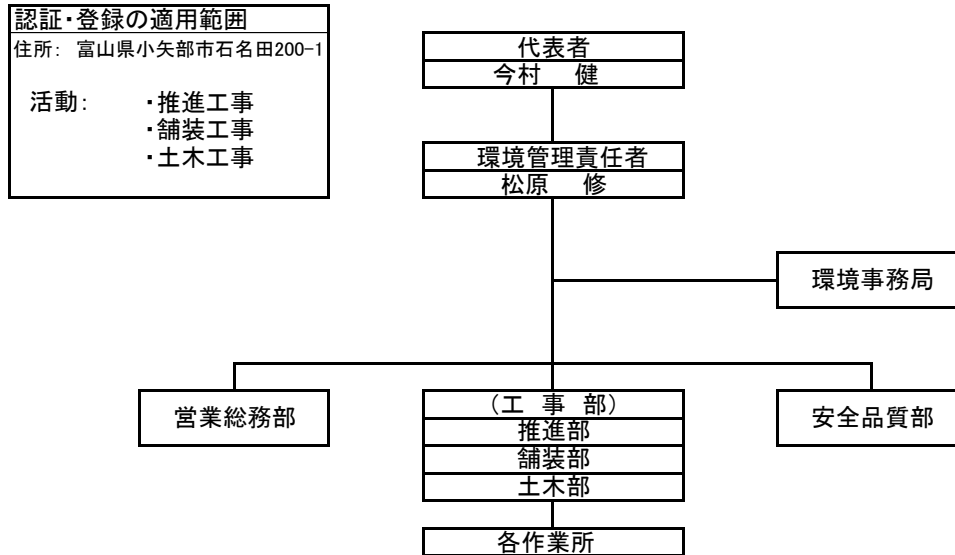
### ★認証・登録の対象組織・活動

・登録範囲は、「全社・全活動」とし、環境活動範囲は、本社及び各作業所としました。

## 2. 実施体制表（組織図と役割）

作成日：2013年 1月12日  
更新日：2016年10月 1日

図－1 環境経営実施組織図



環境経営 役割・責任・権限表

役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任。</li> <li>・環境経営システムの実施体制の構築。</li> <li>・必要な人・設備・費用・時間・技能者を準備。</li> <li>・環境管理責任者を任命。</li> <li>・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を承認。</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施。</li> <li>・環境活動レポートの承認。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、維持。</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認。</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を確認。</li> <li>・環境活動の取組結果を分析・評価し代表者へ報告</li> <li>・環境活動レポートの確認。</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21活動の事務局。</li> <li>・環境への負荷及び環境への取り組みの自己チェックの実施。</li> <li>・環境目標、環境活動計画書原案の作成。</li> <li>・環境活動の実績集計。</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守状況のチェック実施。</li> <li>・環境関連の内部・外部コミュニケーションの窓口。</li> <li>・環境活動レポート作成、公開(事務所に備付け・地域事務局への送付)</li> </ul>
部門長 (作業所長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営システムの実施。</li> <li>・自部門における環境方針の周知。</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の管理・報告。</li> <li>・特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・環境活動計画に従い、自主的・積極的に環境活動へ参加。</li> </ul>

## 3. 環境方針

### I 基本理念

株式会社今村組は、建設業の事業活動を通じて、関連法規の遵守を基本とし、自然環境の保全及び環境負荷の低減に取組み、地域社会の環境保全に取組みます。

### II 行動指針

- 1) 二酸化炭素排出量・削減の推進
  - ・事業活動に於ける電力・ガソリン・軽油などの削減による二酸化炭素排出量の低減に努めます。
- 2) 廃棄物排出量削減の推進
  - ・産業廃棄物の分別、リサイクルを推進し、廃棄物の削減、適正処理に努めます。
- 3) 総排水量削減の推進
  - ・事業所内での節水活動を通じて、総排水量(水使用量)の削減を推進します。
- 4) グリーン購入の推進
  - ・省資源のために、グリーン購入を積極的に推進します。
- 5) 自らが施工・販売する製品及びサービス
  - ・建設機械等の自主点検整備を実施し、機械油等の漏出の低減を推進します。
- 6) 環境関連法規制等の遵守
  - ・最新の法規改正に留意し、環境関連法規制等を遵守します。

この環境方針は、当社従業員に周知、徹底すると共に一般に開示します。

制定日：2012年 10月10日

改定日：2017年 8月 1日

株式会社 今村組  
代表取締役

## 4. 環境目標

方針	項目	基準年度 2,013年～ 2015年度	目 標						
			2017年度		2018年度		2019年度		
			削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値	
二酸化炭素排出量削減	電力の削減 (排出係数0.627)	82,775.6 (kWh)	1.5%	81,534.0	2.0%	81,120.1	2.5%	80,706.2	
		50,907.0 (Kg-CO2)		50,143.4		49,888.9		49,634.3	
	灯油の削減 (排出係数0.0679)	4,665.1 (L)	1.5%	4,595.1	2.0%	4,571.8	2.5%	4,548.5	
		316.8 (Kg-CO2)		312.0		310.5		308.9	
	液化石油ガスの削減 (排出係数0.0598)	2,615.0 (Kg)	1.5%	2,575.8	2.0%	2,562.7	2.5%	2,549.6	
		156.4 (Kg-CO2)		154.1		153.3		152.5	
	ガソリンの削減 (排出係数0.0671)	22,007.3 (L)	1.5%	21,677.2	2.0%	21,567.2	2.5%	21,457.1	
		1,476.7 (Kg-CO2)		1,454.5		1,447.2		1,439.8	
	軽油の削減 (排出係数0.0687)	82,904.0 (L)	-	維持管理	-	維持管理	-	維持管理	
		5,695.5 (Kg-CO2)							
	出廃棄物削減	紙類リサイクル利用の促進 (紙・雑誌・ダンボール類)	895.3 (Kg)	1.5%	881.9	2.0%	877.4	2.5%	872.9
	リサイクルの向上	再生資源利用促進 (コンクリート塊)	100%	-	100%	-	100%	-	100%
再生資源利用促進 (AS塊)		100%	-	100%	-	100%	-	100%	
	地下水の削減	5,599.7 (m3)	-	維持管理	-	維持管理	-	維持管理	
	グリーン購入の推進 (基準比)	90% (物品の購入費)	-	90%	-	90%	-	90%	
	重機の自主点検及び油漏れの点検			自主点検の実施を行う		自主点検の実施を行う		自主点検の実施を行う	

※ 電力の二酸化炭素排出係数は、北陸電力2015年度(H27年度)実排出係数0.627Kg/CO2kWhを使用します。

※ 工事量及び冬場の降雪量により、軽油・地下水は、変動が大きいため維持管理とします。

- 1) 当社の環境負荷軽減のための環境目標は、3年の中期目標とします。
- 2) CO2排出量は、毎年前年比0.5%削減を目標とします。
- 3) 廃棄物排出量削減として、コピー用紙の購入量を毎年前年比0.5%削減、産業廃棄物の排出量削減は、設計により自らの判断での削減はできないケースがあるので、法規に従い適正処理100%を目標としています。
- 4) グリーン購入として、事務用品は環境に配慮した物品の購入費を90%以上とします。

## 5. 環境活動計画

方針	項目	取組み内容	取組状況	実施内容の評価	次年度の取組
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	①昼休み時間(12:00~13:00)は、室内の照明を消す。	○	工事の受注件数や内容により振れ幅が大きい。このため活動内容は変更せずに、維持に努める。	継続する
		②未使用時のOA機器の電源OFF。	○		継続する
		③空調の適温化の徹底。(冬場20度、夏場27度)	○		継続する
		④グリーンカーテンを設置した。	○		継続する
	化石燃料の削減(ガソリン、軽油、灯油)	①環境ポスターの作成、呼びかけ活動。	△	冬期の除雪作業に関わるパトロール車両や重機の軽油使用量が、全体使用量の変動に大きく関係する。	継続する
		②エコドライブ実施、燃費の集計。	△		継続する
		③定期点検の実施、記録、確認。	○		継続する
		④ハイブリッドカー等の購入。	○		継続する
	LPGの削減	①不必要にお湯を出さない。	○	目標を達成できた。	継続する
	一般廃棄物の削減	一般廃棄物の削減(紙、可燃物、空き缶等)	①不要紙の裏紙を再利用する。	○	社内文書は、裏紙を利用し、利用枚数の削減を行っている。
②コピー用紙は古紙配合品を購入する。			○	継続する	
③書類データの電子化。			○	継続する	
④可燃物、空き缶等の分別処分。			○	継続する	
リサイクル率の向上	産業廃棄物の削減	①適正な処理の励行。	○	再資源化100%を達成する事ができた。	継続する
		②排出量を可能な範囲で抑制。	△		継続する
		③建設副産物の再資源化を行う。	○		継続する
地下水の削減	地下水の削減	①配管からの漏水点検を定期的に行う。	○	冬期の降雪量により使用量が大幅に変動する。(消雪に使用するため)	継続する
		②節水意識の向上(こまめな蛇口閉栓)	△		継続する
グリーン購入の推進	グリーン購入の推進	①エコマーク商品、グリーン商品を優先的に購入。	○	エコ商品を優先的に購入する。	継続する
		②グリーン商品を取入れ、使用する。	○		継続する
重機の自主点検及び油漏れの点検	重機の自主点検及び油漏れの点検	①自主点検を実施する。 ②油漏れの点検	○	目標を達成できた。	継続する

※当社はPRTR法、対象物質の取扱いはありません。

○：出来た △：更なる取組みが必要 ×：出来ていない

## 6. 環境目標の実績

★目標(取組期間 2017年4月～2018年3月)

項目	単位	基準年度 2013年～ 2015年	目標	実績	達成率	評価
二酸化炭素の削減 (電気×0.627) (灯油×0.0679) (ガソリン×0.0671) (LPG×0.0598)	(電力:kWh)	82,775.6	81,534.0	63,929.0	127.5	○
	(Kg-CO2)	51,900.3	51,121.8	40,083.3		
	(灯油、ガソリン:L)	26,672.4	26,272.3	21,413.8	122.7	○
	(Kg-CO2)	1,793.5	1,766.5	1,439.2		
	(LPG:Kg)	2,615.0	2,575.8	1,268.9	202.9	○
	(Kg-CO2)	156.4	154.0	75.9		
一般廃棄物排出量の削減	Kg	895.3	881.9	624.6	141.2	○
地下水の削減	m <sup>3</sup>	5,599.7	維持管理	維持管理	-	-
産業廃棄物の削減(リサイクル率)	%	100	100	100	100	○
グリーン購入の推進	%	90	90	90	90	○
重機の自主点検の実施及び油漏れの点検	%	100	自主点検の実施を行う	自主点検が実施されている	100	○

※電力のCO2発生量は、北陸電力2015年排出係数0.627Kg-CO2/kWhを使用した。

※評価は ○ 達成率100%  
 △ 達成率60%以上100%未満  
 × 達成率60%未満 とします。

項目	コメント
二酸化炭素の削減	・計画通り実施されて達成出来たが、活動内容は変更せずに、維持に努めていく。
一般廃棄物排出量の削減	・社内文書は、裏紙を利用し利用枚数の削減を行っている。 又、意識は高まっていると思われる。
地下水の削減	・定期的に漏水の確認を行っている。 ・継続していく。
産業廃棄物の削減 (リサイクル率)	・マニフェストの管理がきちんとされている。 ・継続していく。
グリーン購入の推進	・実施調査の結果を周知することによって資材の使用について意識が高まっている。
重機の自主点検及び油漏れの点検	・自主点検の実施は、作業開始前及び定期的に点検を行い、管理されている。



## 7. 環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

★目標(取組期間 2017年4月～2018年3月)

項目	目的	目標	具体的実施項目	評価
二酸化炭素	電力の削減	1.5%	・照明不要時の消灯励行 ・冷暖房設定温度の管理 ・クールビズ・ウォームビズの実践 ・未使用時のOA機器の電源OFF	○ △ △ ○
	ガソリン、灯油の削減	1.5%	・急発進・急加速の抑制 ・不必要な走行の抑制 ・不要積載の禁止	○ △ ○
	軽油の削減	維持管理	・こまめな点検・整備 ・アイドリングストップ ・排出ガス対策型建設機械の使用	△ △ ○
	LPGの削減	10000.0%	・設備の空運転防止 ・工程ロス削減による稼働時間短縮	△ ○
廃棄物	一般廃棄物の削減	1.5%	・不要紙裏面再利用 ・両面印刷の励行 ・短縮印刷による枚数の削減	○ △ ○
	産業廃棄物の削減(リサイクル率)	1.5%	・適正な処理の励行 ・再生材の利用	○ ○
節水	地下水の削減	維持管理	・節水意識の向上	△
グリーン購入	グリーン購入の推進(物品の購入費)	90%	・エコ商品の優先購入の実施	○
重機の自主点検及び油漏れの点検	重機の維持管理及び油漏れの防止	100%	・作業開始前点検の実施 ・特定・定期自主点検の実施	○

※評価は ○:達成 △:一部達成 ×:未達成

項目	評価に対するコメント	次年度の取組み
二酸化炭素	計画通り実施出来ている。	・引き続き計画内容を周知させ、目標を達成したい。
廃棄物	裏面利用に関しては、意識が高まってきている。	・コピー用紙の裏面印刷や両面印刷の周知を行う。
節水	定期的に漏水点検確認を行っている。	・節水活動を維持する。
グリーン購入	グリーン購入の意識が高まっている。	・積極的にグリーン購入に取組んでいく。
重機の自主点検及び油漏れの点検	計画通り実施出来ている。	・引き続き計画内容を周知させ、目標を達成したい。

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

(最新法規見直し日:2017年6月6日)

順守評価確認日:2018年4月10日

法規制等の名称	該当する要求事項	適用条件	順守事項	確認日	評価
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理	H21条3,4,5	①委託先の許可確認	1回/年 実施 (4月10日)	○
	書面の写しの保存期間	R6条2-4 K8条4-4	①契約書契約終了後5年間	1回/年 実施 (4月10日)	○
	管理票交付状況の報告書	K8条27	①事業所ごとに、毎年6月30日までに、その年の3月31日以前の1年間において交付した管理票の交付等の状況を当該事業所の所在地を管轄する県知事に提出する。	1回/年 実施 (4月10日)	○
建設リサイクル法	分別解体の計画等	H21条 H31条	①登録許可証 ②技術管理者の選任	1回/年 実施 (4月10日)	○
	建設業を営む者の責務	H5条	①建設資材廃棄物の発注を促進するとともに、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源家に要する費用を低減するよう努める。	1回/年 実施 (4月10日)	○
	再資源化実施義務	H16条	①工事受注者は、特定建設資材(CON塊、AS塊、木材)廃棄物を再資源化する。	その都度	○
騒音規制法	規制基準遵守義務	H5条	①新設工事開始30日前までに、市町村長に届出	1回/年 実施 (4月10日)	○
	特定建設作業の実施の届出	H14条	②作業敷地境界にて85デシベル以下 ③工事開始7日前までに知事に届出		
振動規制法	規制基準遵守義務	H5条	①新設工事開始30日前までに、市町村長に届出	1回/年 実施 (4月10日)	○
	特定建設作業の実施の届出	H14条	②作業敷地境界にて75デシベル以下 ③工事開始7日前までに知事に届出		
浄化槽法	浄化槽設置の届出	第5条 第10条 第11条	①設置又は変更の届出 ②保守点検及び清掃 ③水質の定期検査 ④使用廃止後30日以内の届出	4回/年(指定業者) 1回/年(指定業者) (4月10日)	○
消防法 (危政令)	火気の使用に関する規制	法9条-4 法9条 法9条-4	①取扱い設置許可証の届出 ②火気の使用に関する規制 ③危険物取扱・指定数量以上	その都度	○
オフロード法	排出ガスの排出量抑制		①適合証明 ②平成23年4月施工前販売証明 ③2011年規制「新車規制」で平成23年10月以降	その都度	○
フロン排出抑制法	フロン対策の必要性 フロンの回収と破壊の義務	オゾン保護法 フロン回収・破壊法	①管理者に求める簡易点検 ②点検等の履歴の保存	1回/3ヶ月 実施 (別紙参照) 製品を破壊するまで	○

### \*環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに、違反・訴訟等の有無

○当社でまとめた環境関連法規条例並びに、その他の規制を取りまとめた、チェックリストにより、遵守状況の確認をした結果、活動期間での違反は見当たりませんでした。又過去3年間の期間、行政からの指摘関係者からの訴訟もありませんでした。

## 9. 代表者による全体の評価と見直し記録

承認	作成
	
30.4.20	30.4.20

実施日：2018年4月20日

	報告	コメント・提案	評価・指示事項・変更の必要性
	環境管理責任者		代表者(社長)
環境目標の達成状況、 環境活動計画の実施 及び運用結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所での電力使用量は減少出来た。</li> <li>・化石燃料の使用量が減少している。</li> <li>・一般廃棄物の排出量は減少している。</li> <li>・水の使用量は減少している。</li> <li>・グリーン購入は、目標を達成出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事量、内容によって使用量は違ってくるが、取組みについて再確認し、みんな協力して取り組みたい。</li> </ul>	指示事項： <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場会議などで、エコについて意見交換し、継続的に取り組みたい。</li> </ul> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
環境方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内掲示等により、社員に周知し、方針に沿って行動している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このままの環境方針でやっていきたい。</li> </ul>	指示事項： <ul style="list-style-type: none"> <li>・このまま経過を観察する</li> </ul> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
環境法規の 遵守状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年4月10日遵守状況の実施を確認した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての項目について遵守されていることを確認した。</li> </ul>	指示事項： <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題なし</li> </ul> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
外部からの環境 要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部からの苦情の報告はありません。</li> </ul>		指示事項： <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題なし</li> </ul> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
その他 社会情勢等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元と環境を考慮した美化活動を継続的に行う。</li> </ul>	指示事項： <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題なし</li> </ul> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無